

長野県の金融経済動向

(2025年7月1日)

【概 況】

長野県経済は、持ち直している。

最終需要の動向をみると、設備投資は一部に弱めの動きがみられるものの、堅調に推移している。また、個人消費は緩やかに増加している。住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は振れを伴いつつも横ばい圏内の動きとなっている。

この間、生産は横ばい圏内の動きとなっている。雇用・所得は緩やかに改善している。

企業の業況感は、幾分改善している。

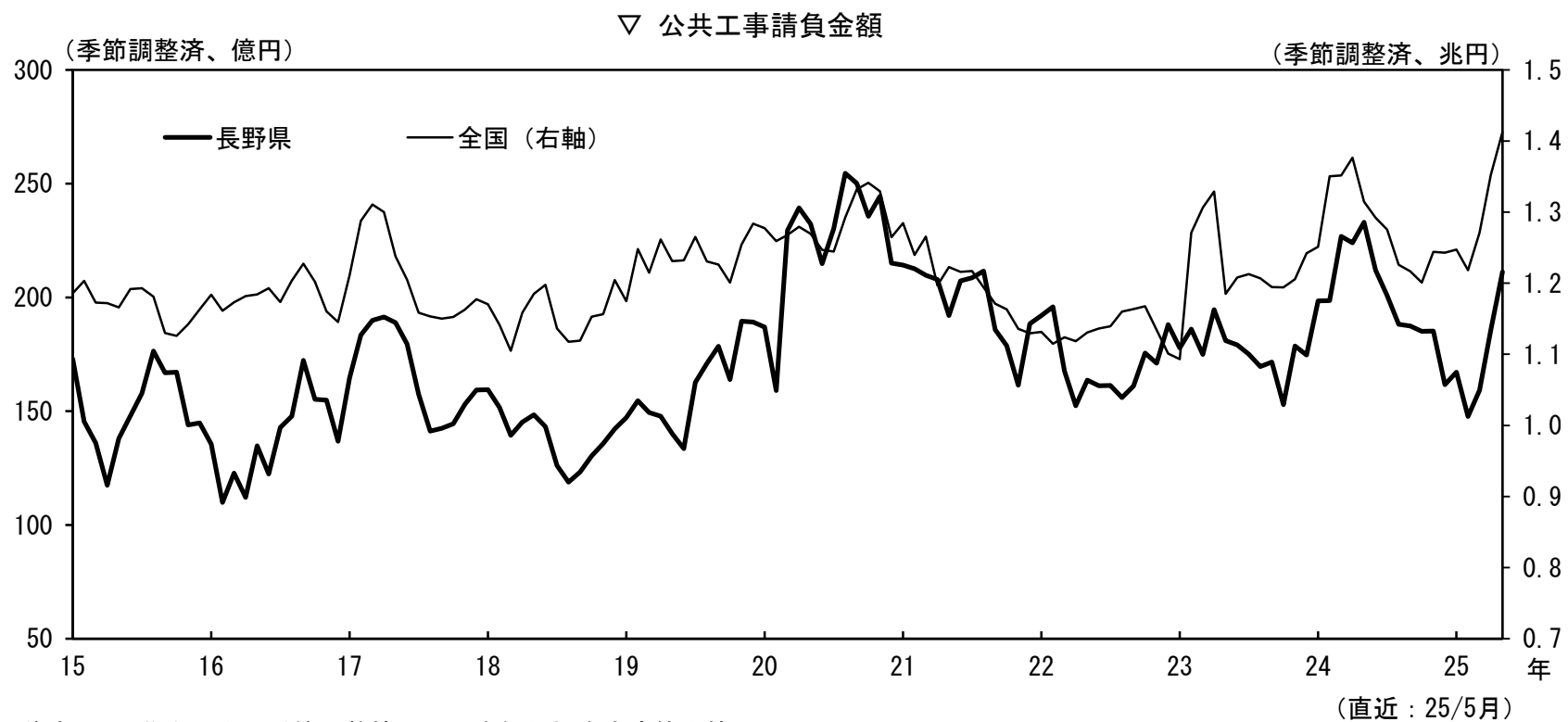
【前回からの変化】

25/6月	25/7月
長野県経済は、持ち直している。 ・設備投資は一部に弱めの動きがみられるものの、堅調に推移している。 ・個人消費は緩やかに増加している。 ・住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。 ・公共投資は振れを伴いつつも横ばい圏内の動きとなっている。 ・生産は横ばい圏内の動きとなっている。 ・雇用・所得は緩やかに改善している。	長野県経済は、持ち直している。 ・設備投資は一部に弱めの動きがみられるものの、堅調に推移している。 ・個人消費は緩やかに増加している。 ・住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。 ・公共投資は振れを伴いつつも横ばい圏内の動きとなっている。 ・生産は横ばい圏内の動きとなっている。 ・雇用・所得は緩やかに改善している。

1. 実体経済

公共投資

公共投資は振れを伴いつつも横ばい圏内の動きとなっている。



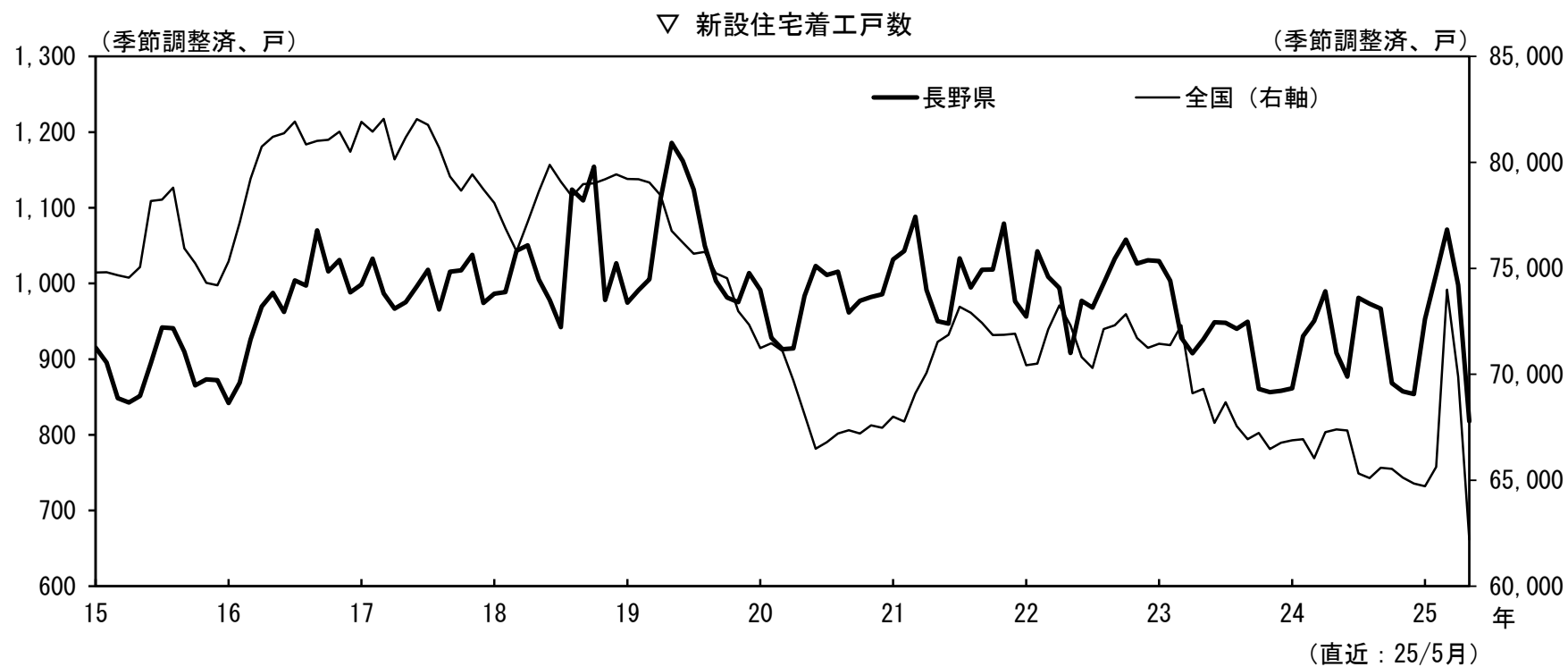
（注）後方3ヶ月移動平均。季節調整値は、日本銀行松本支店算出値。

（出所）東日本建設業保証「公共工事前払金保証統計」

1. 実体経済

住宅投資

住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。



（注）後方3ヶ月移動平均。長野県の季節調整値は、日本銀行松本支店算出値。全国は、過去のデータを遡及改定。

（出所）国土交通省、長野県「建築着工統計」

1. 実体経済

設備投資

設備投資は一部に弱めの動きがみられるものの、堅調に推移している。

設備投資は、25年度は前年度を上回る計画となっている。

輸出は、25年度は前年度を上回る計画となっている。

企業収益は、25年度は前年度を下回る計画となっている。

長野県

▽ 設備投資額
(前年度比、%)

	24年度	25年度 計画
製造業	- 31.0	11.4
非製造業	37.1	- 20.5
全産業	- 23.8	5.3

▽ 輸出(売上高)
(前年度比、%)

	24年度	25年度 計画
製造業	8.3	0.9

▽ 経常利益
(前年度比、%)

	24年度	25年度 計画
製造業	12.7	- 3.2
非製造業	3.9	- 3.8
全産業	11.1	- 3.3

全国

▽ 設備投資額
(前年度比、%)

	24年度	25年度 計画
製造業	7.3	12.4
非製造業	7.6	3.6
全産業	7.5	6.7

▽ 輸出(売上高)
(前年度比、%)

	24年度	25年度 計画
製造業 <大企業>	4.4	0.6

▽ 経常利益
(前年度比、%)

	24年度	25年度 計画
製造業	5.8	- 8.4
非製造業	5.5	- 3.7
全産業	5.6	- 5.7

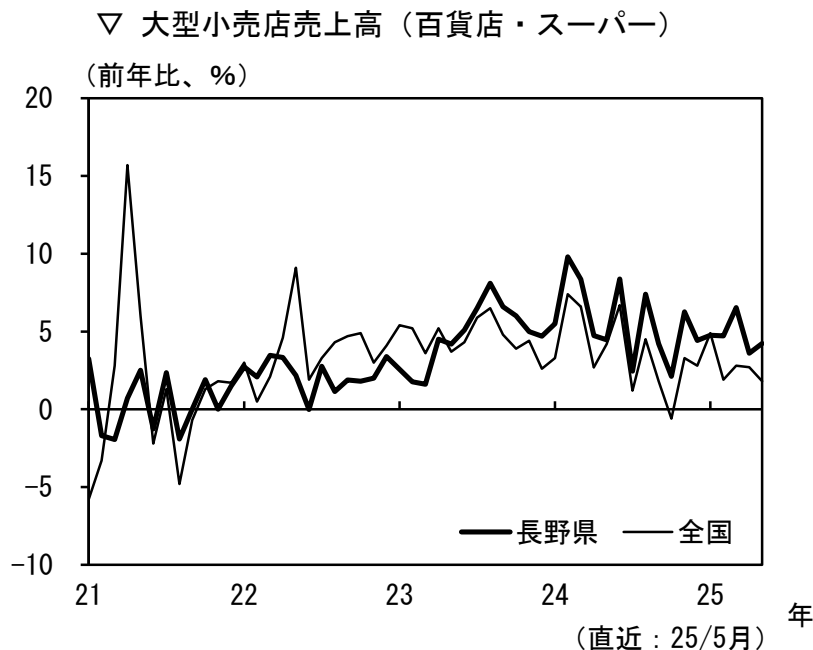
(出所) 日本銀行、日本銀行松本支店「企業短期経済観測調査(25/6月)」

1. 実体経済

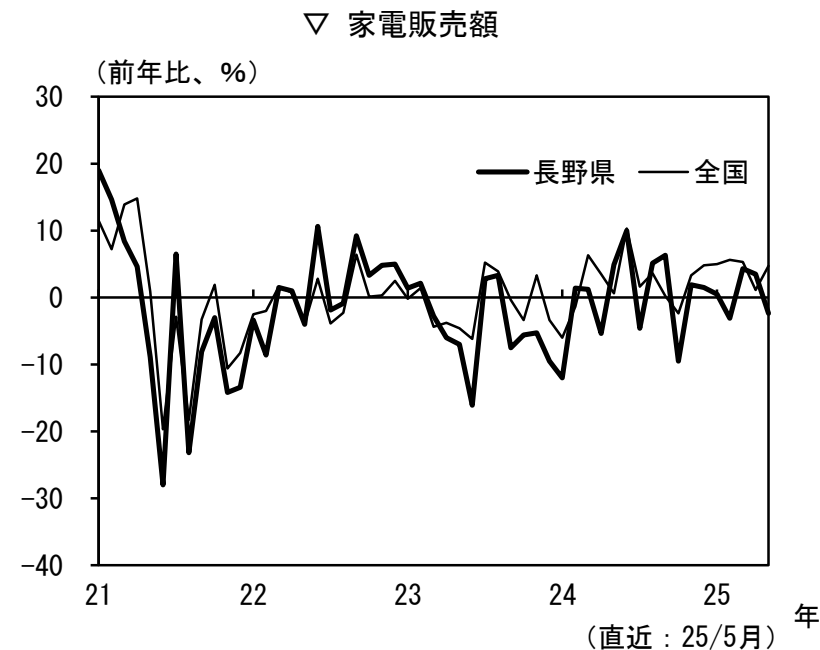
個人消費

個人消費は緩やかに増加している。

県内大型小売店（百貨店、スーパー）売上高（当店調べ＜店舗調整前＞）は緩やかに増加している。家電販売額は横ばい圏内の動きとなっている。新車登録台数は持ち直している。サービス消費は緩やかに回復している。



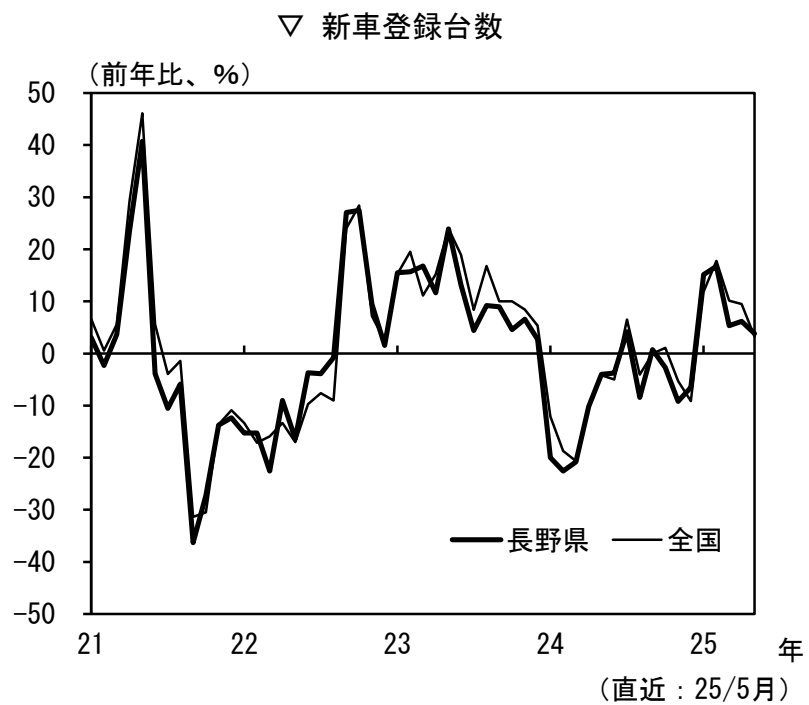
（注） 長野県の25/1～5月は速報値。
（出所） 長野県：日本銀行松本支店
全国：経済産業省「商業動態統計」



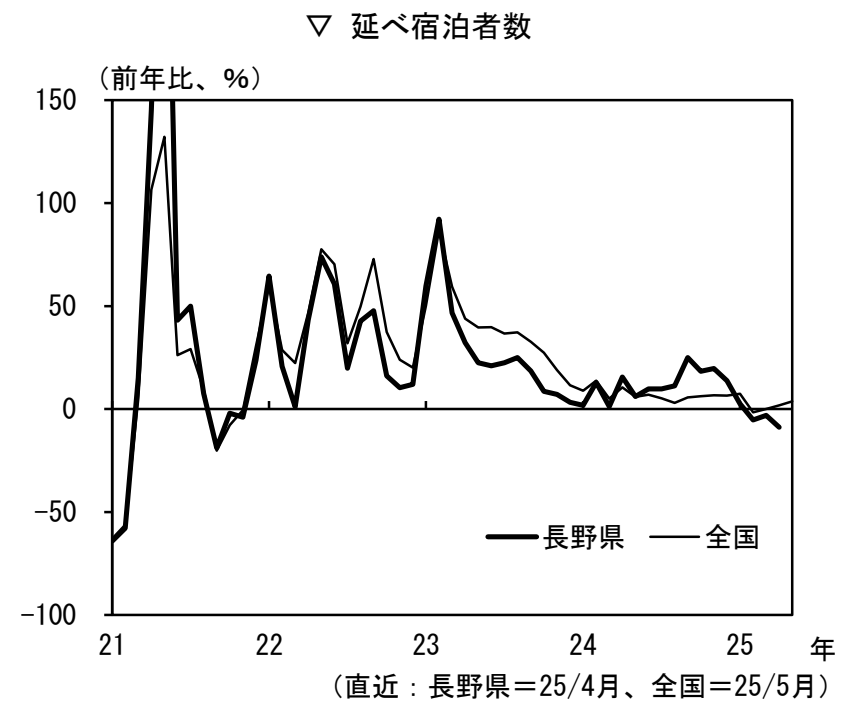
（出所） 経済産業省「商業動態統計」

1. 実体経済

個人消費



(出所) 長野運輸支局「新車新規登録台数」



(注) 過去のデータを遡及改定。

長野県の21/5月は前年比+328.7%。

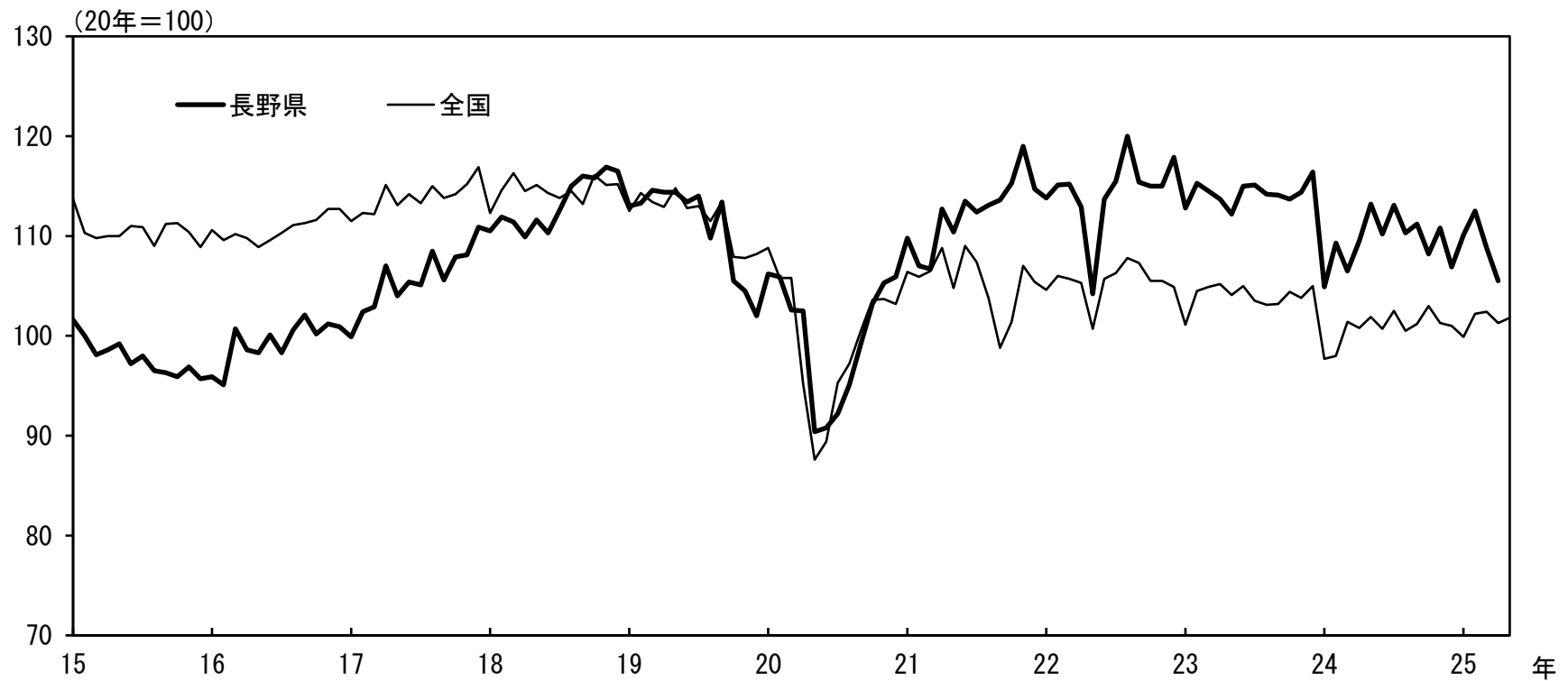
(出所) 観光庁「宿泊旅行統計調査」

1. 実体経済

生産

生産は横ばい圏内の動きとなっている。

▽ 鉱工業生産指数（季節調整済）



（出所）経済産業省、長野県「鉱工業指数」

（直近：長野県＝25/4月、全国＝25/5月）

1. 実体経済

生産

半導体関連・電子部品等は下げ止まっている。

自動車関連は高めの水準ながら足もと弱めの動きがみられる。

機械・同関連部品等をみると、工作機械、成形機は横ばい圏内の動きとなっている。バルブは堅調に推移している。計器は足もと弱めの動きとなっている。

飲料は横ばい圏内の動きとなっている。

【前回からの変化】

25/6月	25/7月
半導体関連・電子部品等は下げ止まっている。 自動車関連は高めの水準ながら足もと弱めの動きがみられる。 機械・同関連部品等をみると、工作機械、成形機は横ばい圏内の動きとなっている。バルブは堅調に推移している。計器は足もと弱めの動きとなっている。 飲料は横ばい圏内の動きとなっている。	半導体関連・電子部品等は下げ止まっている。 自動車関連は高めの水準ながら足もと弱めの動きがみられる。 機械・同関連部品等をみると、工作機械、成形機は横ばい圏内の動きとなっている。バルブは堅調に推移している。計器は足もと弱めの動きとなっている。 飲料は横ばい圏内の動きとなっている。

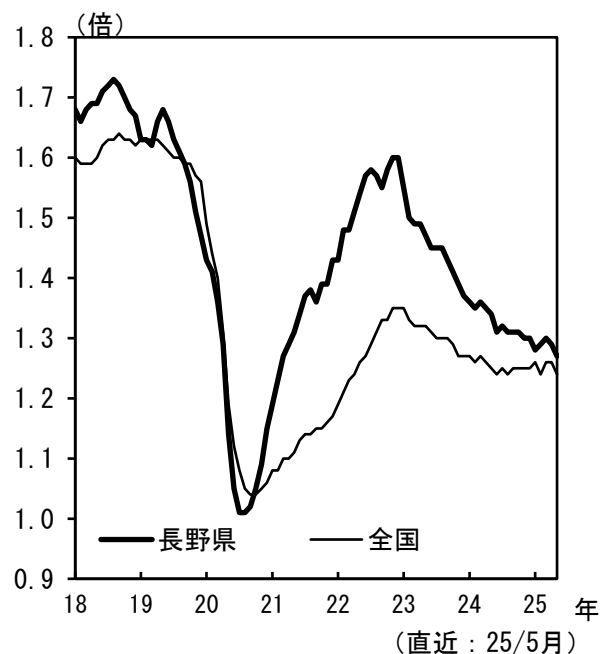
1. 実体経済

雇用・所得

雇用・所得は緩やかに改善している。

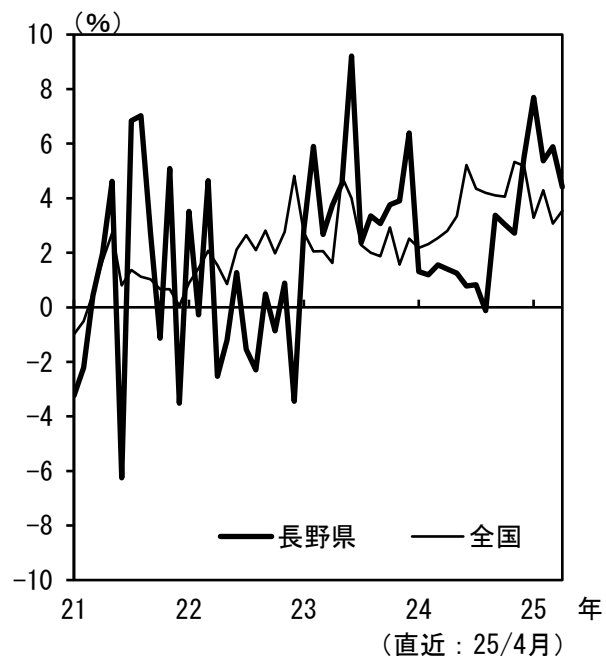
有効求人倍率は、足もと横ばい圏内の動きとなっている。雇用者所得は、緩やかに増加している。就業者数は、横ばい圏内で推移している。

▽ 有効求人倍率（季節調整済）



(出所) 厚生労働省、長野労働局
「職業安定業務統計」

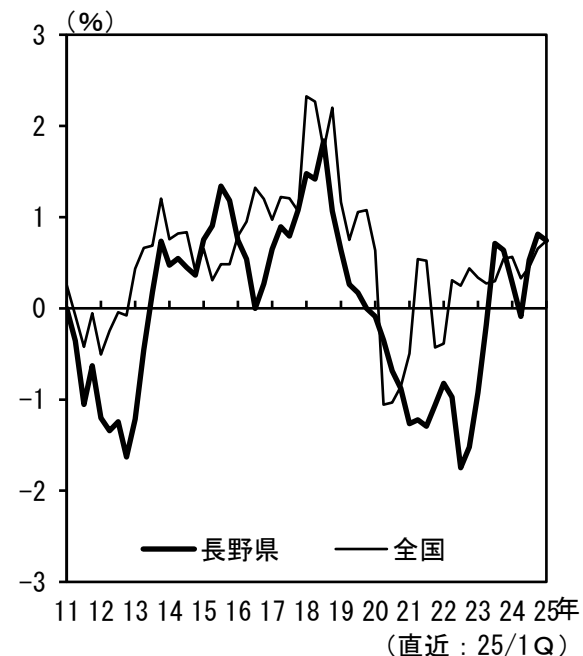
▽ 雇用者所得（前年比）



(注) 現金給与総額指数×常用雇用指数の
前年比。

(出所) 厚生労働省、長野県「毎月勤労統計」

▽ 就業者数（前年比）

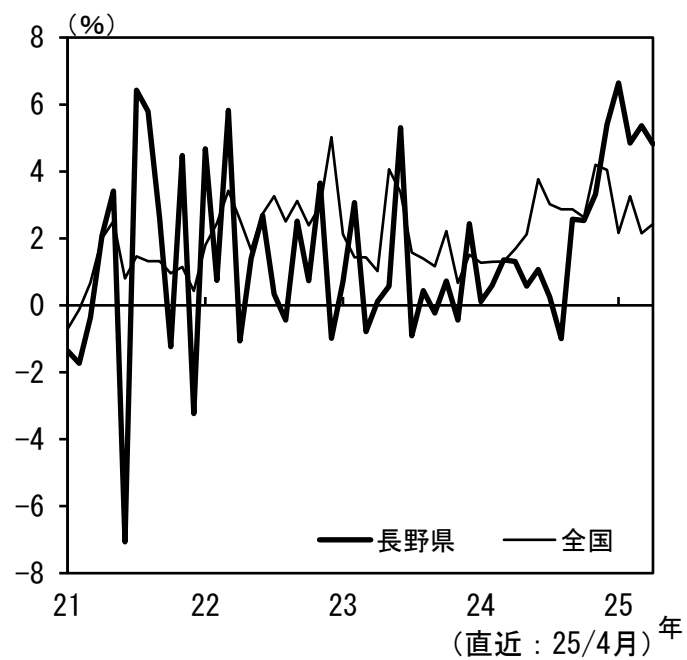


(出所) 総務省「労働力調査」

1. 実体経済

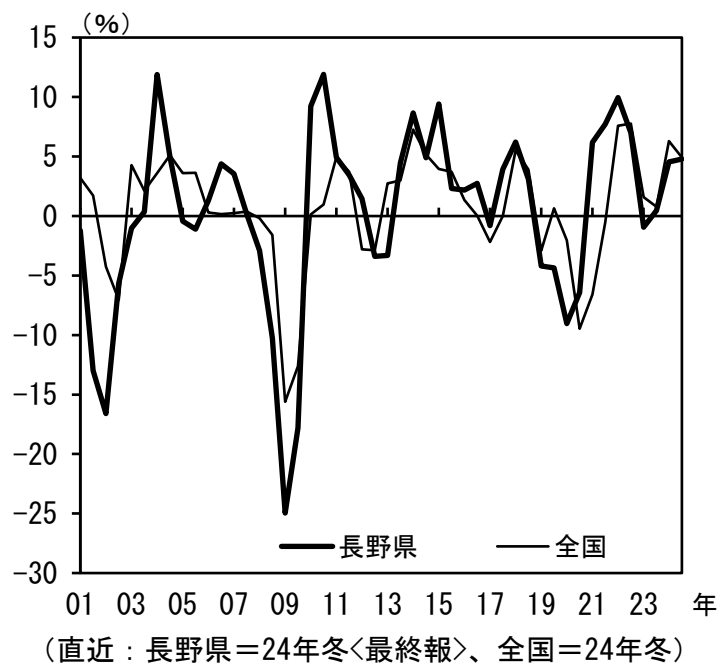
雇用・所得

▽ 名目賃金（前年比）



（出所）厚生労働省、長野県「毎月勤労統計」

▽ 平均賞与妥結額（前年比）



（出所）長野県：長野県
「夏季・年末一時金要求・妥結状況調査」
全国：厚生労働省
「民間主要企業夏季・年末一時金妥結状況」

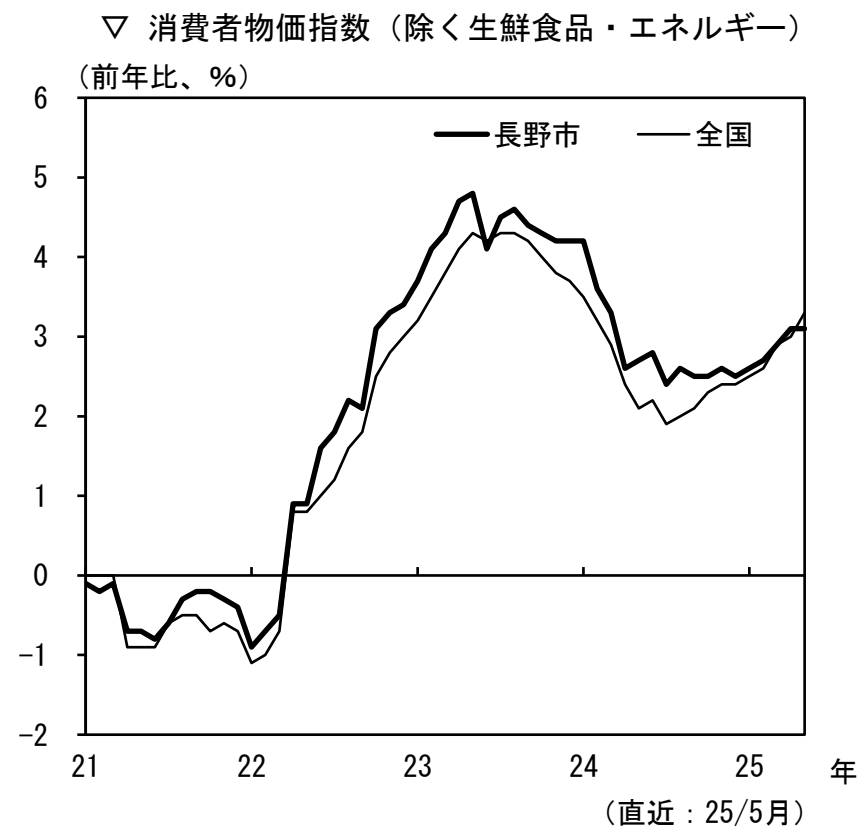
1. 実体経済

物価

消費者物価指数（除く生鮮食品）をみると、25/5月は前年を上回っている。



（出所）総務省、長野県



（出所）総務省、長野県

2. 金融

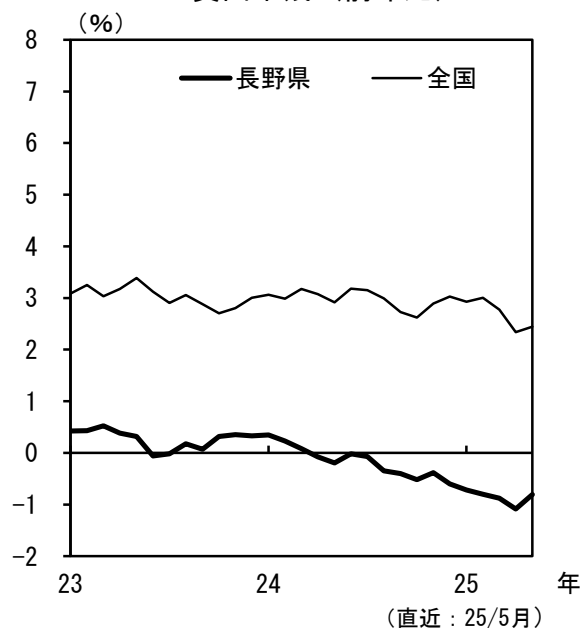
貸出金・預金

貸出残高は、前年比で0%台後半のマイナスとなっている。

貸出約定平均金利は、緩やかに上昇している。

預金残高は、前年比で0%台後半のプラスとなっている。

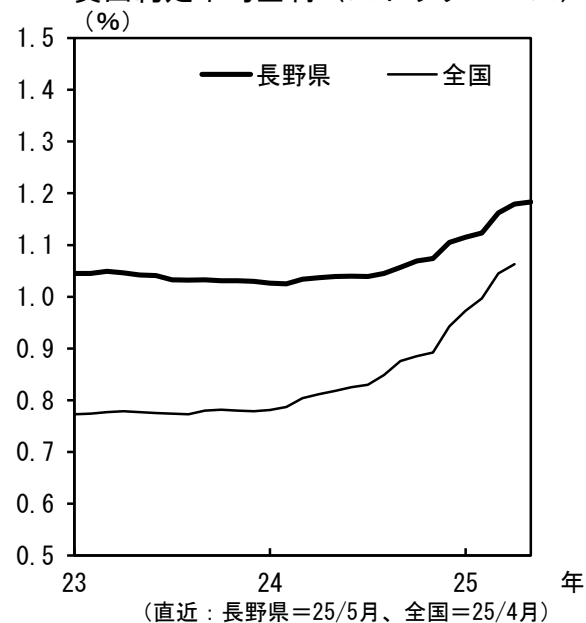
▽ 貸出平残（前年比）



（注）・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の県内店舗分。「全国」は都銀、地銀、地銀Ⅱ、信託3行（三菱UFJ信託、みずほ信託、三井住友信託）、あおぞら銀行、SBI新生銀行、信金の合計。
・「全国」直近データは速報。

（出所）日本銀行

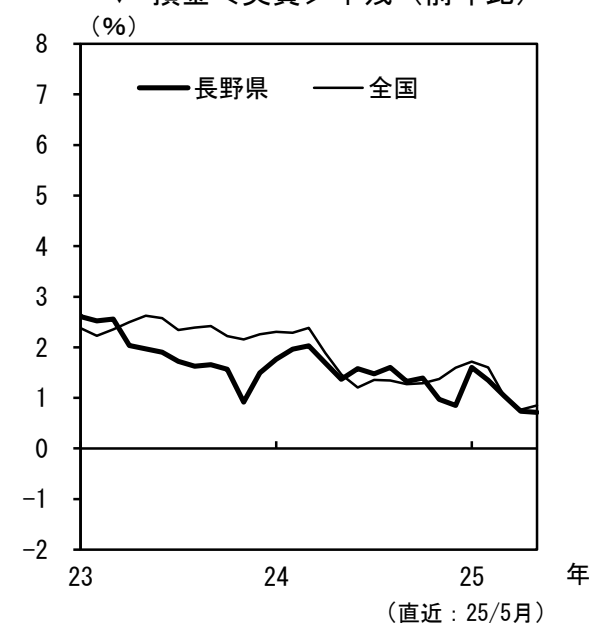
▽ 貸出約定平均金利（ストックベース）



（注）・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の県内店舗分。「全国」は銀行本体の設立根拠が国内法に準拠している銀行のうち、日本銀行と取引のある銀行（整理回収機構およびゆうちょ銀行を除く）。

（出所）日本銀行

▽ 預金＜実質＞平残（前年比）



（注）・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の県内店舗分（表面預金から切手手形を除いた額）。「全国」は都銀、地銀、地銀Ⅱ（表面預金から切手手形を除いた額+0）。

・「全国」直近データは速報。

（出所）日本銀行